

今日の例会 [2466th] 2019. 1. 31

ゲスト S & T
代表 上村 哲也氏

前回の例会 [2465th] 2019. 1. 24

ゲスト SMBC日興証券(株) 山形支店
支店長 城(たち) 和孝氏

- ・ 点鐘18時30分 吉田 弘二 会長
- ・ ローターソング それでこそローター
- ・ ソングリーダー 四つのテスト 若林 智次君
- ・ S A A 金子 良弘君

会長あいさつ

吉田 弘二 会長

20日頃から1年の中で一番寒い大寒に入りました。昨年と比べると降雪量も少なく寒さも其れほどではないようです。大寒を過ぎると立春で春の足音が聞こえてきそうです。

ところで、大寒や立春とはなんだろうと思いつと調べてみましたのでお話しします。1年を24に分けた24節気(せっき)が古代中国で考案され暦に取り入れ季節の指標にしたものです。1年を夏至と冬至の「二至」で2等分。更に春分と秋分の「二分」で4等分。それぞれの中間に立春、立夏、立秋、立冬の「四立」を入れて「八節」とする。一節は45日。これを15日ずつに3等分し「二十四節気」としたのでした。立春から始まり、雨水、啓蟄、春分、清明、穀雨、立夏、小満、芒種、夏至、小暑、大暑、立秋、処暑、白露、秋分、寒露、霜降、立冬、小雪、大雪、冬至、小寒、大寒で終わります。二十四節気は、毎年同じ時期に同じ節気がめぐってきます。そして、節気の間隔が一定で半月ごとの季節変化に対応できるので、天候

に左右される農業の目安として大変便利なものでした。季節を知るよりどころでもあったため、天候や生き物の様子を表す名前がつけられ、今でも年中行事や時候の挨拶など色々なシーンで使われております。大寒の歳時としておこなわれているものに、寒ざらし蕎麦、凍み豆腐、凍み大根作りなどや、雪の下から甘くみずみずしい野菜を掘り出す作業なども盛んに行われます。とにかくゆきのしたの野菜は美味しくて最高です。

私も家庭菜園で作った大根を土の中に埋けておいたので掘り出し茹でて外の風通しの良いところに吊り下げ凍み大根を作りました。好物の一つです。大寒も後10日位で終わりますが、異常乾燥も続いておりますので風など引かないようご注意ください。それでは、本日のゲストをご紹介申し上げます。SMBC日興証券株式会社 山形支店長の城(たち)和孝様です。悪天候のところおいで頂まして誠にありがとうございます。30分くらいの短い時間ですが後ほどスピーチよろしくお祈りします。

《幹事報告》

黒澤 嘉徳 幹事

- ・ 分区 IM のお知らせ:
4月28日(日) 白鷹町 パレス 松風
基調講演: 「ロータリーから学ぶこと」
パストガバナー・国際ロータリー理事
石黒 慶一君(鶴岡西RC)
出欠のご返信は3月21日までに事務局へ

スマイルBOX

会員誕生

根津 貞雄君・土屋 衛君
井田 裕子君

・ ゲストの城さんに感謝して。

皆川 賢治君

ゲストスピーチ

SMBC日興証券(株) 山形支店
支店長 城(たち) 和孝氏



【SDGs (持続可能な開発目標) について】

2015年9月の国連サミットで誰一人取り残されない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年を年限とする17の国際目標が「全会一致」で採択されました。

日本は、2016年5月にSDGs推進本部を設置し同時期に開催された伊勢志摩サミットでも国内外に実施をコミットしています。2016年12月に策定された「SDGs実施指針」では8つの重点分野が示されています。

【証券市場におけるSDGsの取り組みについて】

証券会社の業務は、大きく資金運用と資金調達に二つに分けることができます。資金運用において年金基金や機関投資家など他の方の資金を預かって運用される方において運用成績だけでなくESG(環境・社会的責任・ガバナンス)をどう果たすかが求められています。その中でSDGsはPRI(責任投資原則)の使命・原則の中心に据えることが2017年に決定しています。投資家も上場されている企業もESGやSDGsに対する認識が高まり様々な取り組みが広がっています。

また、資金調達においても、資金の用途を「社会課題の解決」とするソーシャルボンドを発行する発行体とSDGsの一環として

《出席報告》

会員数 48名 出席者数 21名 出席率 43.75 %
前回修正 出席者数 36名 出席率 75.00 %

今回の例会 [2467th] 2019. 2. 7

第52回 創立記念祝賀会
いこい寿司

投資される投資家が見られるようになりました。このような流れの中で弊社を含めた証券業界全体でSDGsを推進しております。

【弊社の取り組みと障害者雇用について】

弊社でもSDGsの推進のため本業だけでなく社内での取り組みを図っています。CSR(会社の社会的責任)重要課題を策定し様々な活動を行っています。

たとえば、「障がい者雇用」について積極的に取り組んでいます。「人にやさしい社会の実現」に向けて、障がい者のある方に能力を発揮できる就労機会を提供する「日興みらん」を設立したり、障害者アスリート13名を雇用したりしています。

「日興みらん」では千葉県の市原市で農園「みらんファーム」を運営するなどの研修業務と文書・帳表作成業務などの証券事務業務を行っています。

証券事務業務ではクリアファイルをつかった簡単なキットをつくり、三つ折りやあて名ラベルを行うことができるようにしています。

このような取り組みは障がい者に対する支援の側面だけでなく、多様性や個性の尊重する社内文化を醸成し、いま求められている高い付加価値創造につながると考えています。

《メーカーアップ》

根津 貞雄君・菅野 良二君・杉森 文昭君
桑島 周士君・高梨 正章君・玉野 敏安君
高橋 正人君・酒井 清男君・佐藤登与美君
戸田 英夫君・井田 裕子君・土屋 衛君
高梨 恭行君・庄司 薫君・山村 義美君
梅津陽一郎君・島崎 裕司君